



今年の 3 月、東京大学と京都大学は現高校 2 年生が受験する 2016 年度入試からの推薦入試導入を発表しました。特定分野で優れた能力を発揮する学生の確保が目的です。今回は SGH と大学入試との関係に係る情報をお届けします。

## ◇ 東大の推薦入試とグローバル人材

### ■ 東大推薦入試の概要

- ・ 高校長の推薦状と調査書
- ・ 数学や物理、歴史などの成果や関心を証明する**論文**→専門の教員が内容について面接
- ・ 各校が推薦できる生徒は 1~2 人で浪人生も対象
- ・ センター試験の受験が必要で一定の学力も求められる (どの程度のレベルかは未定)
- ・ 後期日程を廃止し、定員分 100 人で推薦入試

### ■ 東大が推薦入試で求める力

- ・ 大学の研究に必要な力⇒**自分で問いを設定し、解決する力**
- ・ 自分で問いを立てて考える力⇒**グローバル社会で活躍するリーダーに求められる力**

## ◇ 京大の特色入試とグローバル人材

### ■ 京大特色入試の基本方針

- ・ ①高等学校での学習における行動と成果②個々の学部におけるカリキュラムや教育コースへの適合力の 2 つを総合的に判定
- ・ ①については、調査書に加え高等学校長等の作成する「学業活動報告書」を提出
- ・ 報告書には、高等学校在学中の顕著な活動歴 (数学オリンピックや国際科学オリンピック出場、各種大会における入賞、TOEFL・英検等の成績など) を記載させ、志願者が**受験科目以外に学んできたこと、活動してきたこと**を見る。
- ・ 志願者自身が作成する「学びの設計書」をもとに、高等学校での活動内容を下地に大学で学びたいこと、卒業後に就きたい仕事といった、**志願者自らの学ぶ意欲や志**について書類審査を通じて評価する。
- ・ ②については学部が定めたカリキュラムの内容を習得するのに必要とされる基礎学力や、個々の学部における教育コースにとって望ましい能力を重んじる観点から、書類審査に加え、センター試験の成績、学部ごとの能力測定考査、**論文試験**、面接試験、口頭試問を組み合わせ実施する。

## ◇ 東大・京大が求める力と SGH

東大・京大が求める力からは SGH と共通するキーワード、①**課題発見・解決力**、②**コミュニケーション能力**、③**世界で通用する英語力**、④**論理的思考力**、⑤**リーダーシップ (主体性)** などが見えてきます。特に、**英語力については国際的に通用する TOEFL を視野に入れて**います。つまり、**SGH であることは、東大・京大や新しい大学入試が求める学力を付けていくということ**です。